

「岩手の味 いざ全国へ 注文の多い食材店野菜など『定期便』開始」

岩手の味 いざ全国へ

全国の消費者に県産食材を直送する準備を進めてきた、注文の多い食材店（盛岡市、赤坂栄社長）は17日、初めて首都圏などに野菜を発送し、「定期便」事業を本格始動させた。野菜は主に同日朝に収穫したキュウリやレタスなど雫石町産の11種類。関係者は水産物を含む良質な食材の販路拡大、地域の魅力発信に意欲を新たにしている。

同日は同町長山のモリフアームの嘉門嘉也代表取締役（46）が、自身で育てたキュウリのほか、町内の10農家からミツバ、アスパラガス、ホウレンソウ、ゴボウなどを集荷。郵便局で23世帯分に分け、首都圏や中

注文の多い食材店(盛岡)

野菜など「定期便」開始



17日に首都圏や中部、関西地方などに向けて発送された雫石町産の野菜と、嘉門嘉也さん

部、関西地方などに在住の会員に発送した。1セット然が広がる農地や緑豊かな

（定期便月額）は4千〜4400円（送料込み、税抜き）。

商品には観光パンフレットと共に「岩手は美しい自然が広がる農地や緑豊かな

な酪農地を持ち、ヨーロッパを彷彿させる風景で、美味しい、安心できる食材の生産地」などと書いたあいさつ文を添付。嘉門さんは「野菜を新鮮でみずみずしいまま消費者に食べてもらえらる。岩手、雫石の魅力を知ってほしい」と期待した。

同食材店は県内の農業法人や水産加工会社など約30事業者が出荷者となり全国の会員に月1回、定期的に県産の多様な食材を送る。

同食材店の重石桂司会長は「岩手の生産物のブランド化に向け1年かけて準備してきた。オンライン食材を届け、毎月箱を開ける楽しさを感じてほしい」とさらなる会員拡大を期す。

問い合わせは同食材店（019・613・3230）へ。